

Team EffeGara 宇都木 實

2013 Festika KARTING Series Rd.3

CLASS SUPER SS (10台)

6/23

路面コンディション：ドライ
路面温度：32℃～43℃
気温：20℃～26℃

フレーム：TONY RACER EVXX
エンジン：YAMAHA KT100SD
タイヤ：ブリヂストン SL07
エンジニア：加藤 真(レーシングサービスエフェガラ)
メカニック：立木 保(チームエフェガラ)



2013 シリーズランキング
1位(50point)Rd.3 終了時

Rd.3に向けて

もてぎ Rd.から間隔もなくフェスティカ Rd.3 となる・・・今回こそ十分な練習、テストをこなして出場といきたかったが、時間もなく半分テストを兼ねたレースとなりました。斉藤選手や迫選手もこのところの練習でかなり調子を上げて来ている模様。今回は優勝はもちろん2連勝でシリーズでも頭ひとつ抜けたいところでもある。前日練習では調子の波もあり、絶好調とまでは行かず、三つ巴の様相を呈して前日練習を終了。

タイムトライアル 3位 (BEST:32.497) Point : 81

昨夜の雨により路面はゴム乗り路面とは行かず、タイムも上がりにくい状況となる、前日からの垂れ現象克服のセット変更はまだ路面が付いてこない状態である。公式練習の時間帯は徐々にペースを上げて行く、T.T の時間帯になるとやはり三台での争いになる、終わって見れば3台での1/100 秒台の争いとなり、惜しくも3位でタイムトライアル終了。



予選第1レース 1位 (BEST:32.637) Point : 100

路面も前回の様なゴム乗り路面にはほど遠い状況。スタートでジャンプアップとは行かず3番手で一周目をクリア。どうやって上がるかと考えていた2周目の1コーナーでなんと前の2台が接触・・・労せずしてトップに立つ。その後もキャブセットのミスもあってなかなかペースが上がらず前半は後続を引離せず、後半どうにか持ち直し苦労しながらも1位でゴール。

予選第2レース(リバースグリッド) 3位 (BEST:32.620) Point : 81

前回は逆ポール最後尾スタートで集中力に欠けてしまったので、今回は前半から上がるべく、集中してスタート。多少の接触により前半ロスがあったが、中盤からは追い上げ、4位でゴール。1台失格の為3位に繰り上がることに。

決勝(Final)

ポイントによりセカンドスタートとなる。1コーナーでひとつポジションを落とすも、すぐ2番手までポジションを取り戻す。トップにはこのところ一番調子の上がっている斉藤選手・・・後半までに追いつき終盤に勝負に持ち込みたいところ。ところが最初に付いたマージンがなかなか縮まらず後半へ、全力で追うも力足らずでそのままの間隔で、2位でゴール。

レースを終えて

今回は2連勝を意識してのレースであったが、完璧な調子とは行かず、相変わらずピークに合わせる難しさを感じました。今回もタモさんのおかげでレースに集中することが出来ました。体力及びマシンセティングがまだまだと感じたレースでした。監督をはじめ、応援に来てくれたチームの皆さん有難うございました。今年のレギュレーションでは有効ポイント6戦中5戦のため、まだまだリードした状況ではありません。前半を終えて予算も厳しい状態ですが、これから開幕のつもりで後半戦頑張ります。